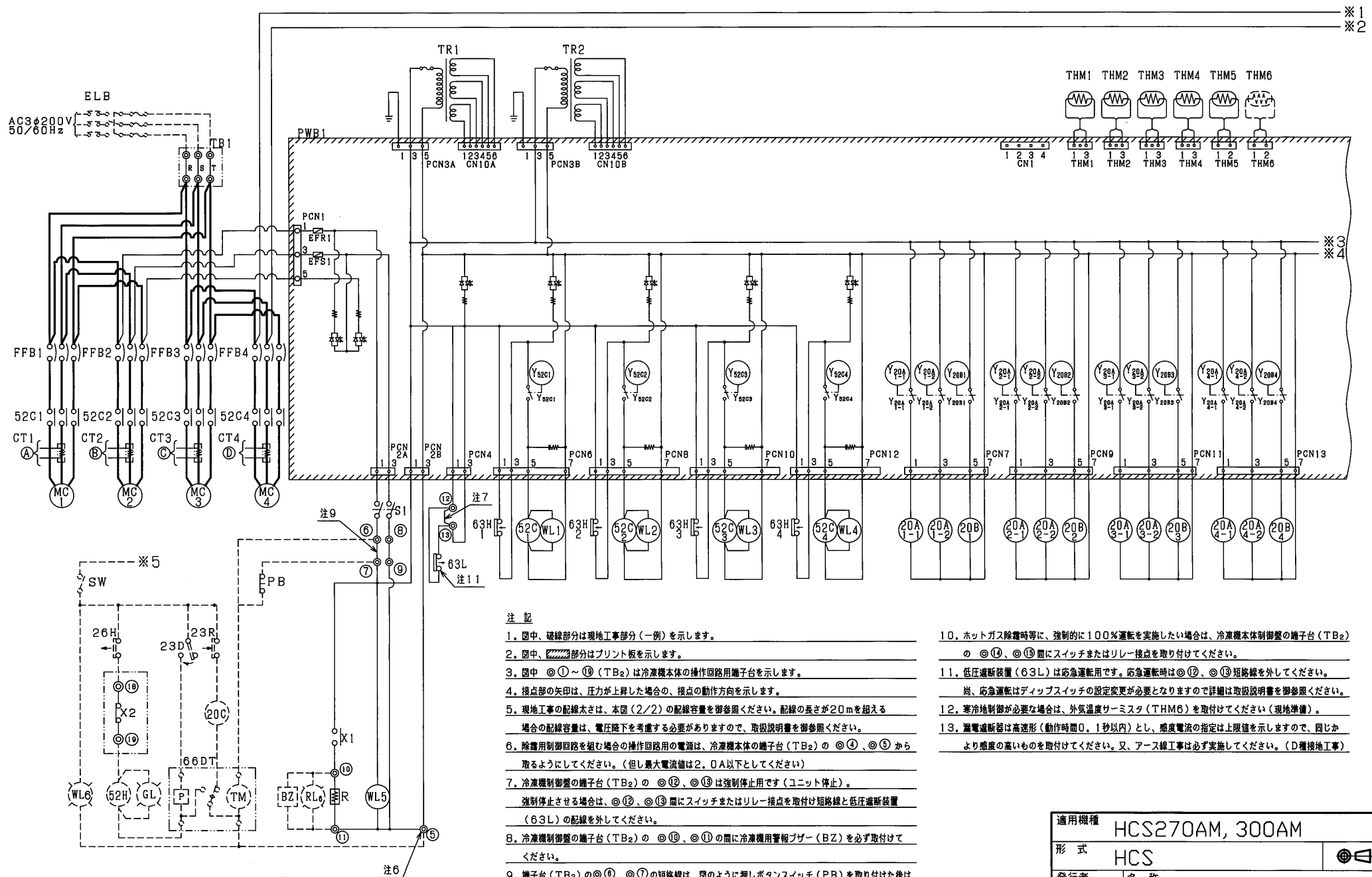


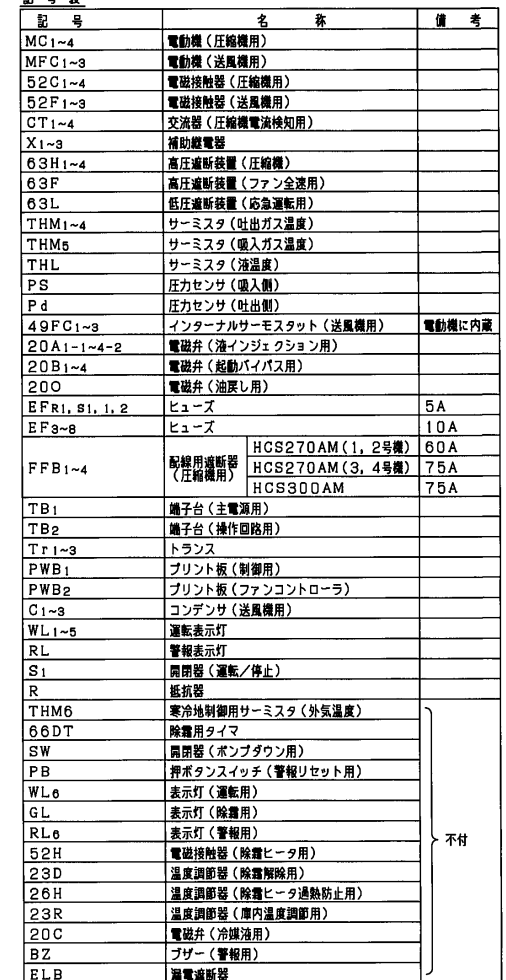


注 記

1. 図中、破線部分は現地工事部分（一例）を示します。
2. 図中、部分はプリント板を示します。
3. 図中、◎①～◎⑩（TB₂）は冷凍機本体の操作回路用端子台を示します。
4. 接点部の矢印は、圧力が上昇した場合の、接点の動作方向を示します。
5. 現地工事の配線太さは、本図（2/2）の配線容量を御参照ください。配線の長さが20mを超える場合の配線容量は、電圧降下を考慮する必要がありますので、取扱説明書を御参照ください。
6. 除霜用制御回路を組む場合の操作回路用の電源は、冷凍機本体の端子台（TB₂）の◎④、◎⑤から取るようにしてください。（但し最大電流値は2.0A以下としてください）
7. 冷凍機制御盤の端子台（TB₂）の◎⑫、◎⑬は強制停止用です（ユニット停止）。
強制停止させる場合は、◎⑫、◎⑬間にスイッチまたはリレー接点を取付け短絡線と低圧遮断装置（63L）の配線を外してください。
8. 冷凍機制御盤の端子台（TB₂）の◎⑩、◎⑪の間に冷凍機用警報ブザー（BZ）を必ず取付けてください。
9. 端子台（TB₂）の◎⑥、◎⑦の短絡線は、図のように押しボタンスイッチ（PB）を取り付けた後は外してください。外さない場合、押しボタンスイッチ（PB）によるリセットができません。

10. ホットガス除霜時等に、強制的に100%運転を実施したい場合は、冷凍機本体制御盤の端子台（TB₂）の◎⑭、◎⑮間にスイッチまたはリレー接点を取り付けてください。
11. 低圧遮断装置（63L）は応急運転用です。応急運転時は◎⑫、◎⑬短絡線を外してください。
尚、応急運転はディップスイッチの設定変更が必要となりますので詳細は取扱説明書を御参照ください。
12. 寒冷地制御が必要な場合は、外気温センサー（THM6）を取付けてください（現地準備）。
13. 漏電遮断器は高感形（動作時間0.1秒以内）とし、感度電流の指定は上限値を示しますので、同じかより感度の高いものを取付けてください。又、アース線工事は必ず実施してください。（D種接地工事）

適用機種	HCS270AM, 300AM		
形 式	HCS		
発行者	山田	名 称	電気回路図 (WIRING DIAGRAM)
170616	LR000Z052	図 番	訂 符 業 別
			1/2



適用機種		HCS270AM, 300AM	
形 式		HCS	
発行者	名 称		
山田	電気回路図 (WIRING DIAGRAM)		
170616	図 番	LRA000Z052	訂 符 業 別 B 2/2